

## 就労継続支援 B 型事業所

# 「三休」施設見学

さんきゅう

9 月 25 日（水）、PTA 本部役員 5 名で京田辺市の大住駅近くにある就労継続支援 B 型事業所「三休」さんの施設を訪問し、施設長の世古口様にお話を伺いました。

「三休」さんは障害があってもなくても、1 人ひとりが地域の一員として活躍できることを目指し、地域づくりに力を入れておられます。三休をオープンする準備として、約 1 年前から様々な年代の方々と一緒に意見交換を重ねていき、2019 年 4 月に京田辺（京田辺市大住池ノ谷 45-1）にオープンしました。

利用は月曜～金曜 9 時～16 時、奇数週土曜 9 時～12 時で、午前だけなどの半日の利用も可能です。男女比は 6 : 4 で 18 才～68 才（平均 34 才）の現在 26 名で、1 日 15～18 人の方たちが働いています。生産活動は農業やハーブティー、カフェ、そしてアパレル作業です。

5 カ所の畑があり、畑作業や袋詰めの出荷作業のなかで、個々の特性を考えて仕事をしています。

主要な作物は、万願寺とうがらしやベビーリーフ、ローゼルや玉ねぎ、ハーブです。今年から海老芋やハナナなども栽培しています。この日は食用ハイビスカスのローゼルの出荷作業をされていました。ハーブは道の駅への卸しだけでなく、製菓店と一緒に制作したお菓子やジャム、ピールなどに活用・加工しています。野菜は道の駅や卸市場へと出荷しています。

農作業以外に、チャリティー専門ファッションブランド JAMMIN（ジャミン）の出荷などの作業も行われています。伺った際は、出荷作業やシャツのプリントが際立つように意識しながら作業されている様子を見学しました。

カフェは作業部屋と一緒にの場所にあり、入口を入ってすぐ手前がカフェとなっています。カフェスペースにはハーブティーやアパレルなどの商品が販売されていて、お洒落な空間でした。普通の飲食店というよりも、地域の人たちが集まるコミュニティの場所ということ意識しているそうです。年間 40 個ものイベントを開催したこともあるとのこと。ちなみに 9 月に開催したイベントは「料理と音楽のライブイベント・39TABLE」。お金ではなく食材を入場料とし、お客さんが持ってきた食材をもとに料理人の方たちがつくった料理を食べたり、ミュージシャンによる演奏を楽しんだり、京田辺の農家さんたちが栽培した野菜を販売したり、子どもたちの遊びを提供するコーナーがあったりと、地域に住む様々な世代が楽しめるようなコンテンツを用意されていました。

このように地域の方との交流を重ねながら「仕事づくり」そして「地域づくり」にも取り組まれています。



三休様より提供していただいた写真を使用しております



三休様より提供していただいた写真を使用しております

「三休」さんでは、利用者を「支援対象としてだけではなく三休と一緒に作りあげる一員」という強い意思から、「メンバー」と呼んでいます。今後は畑をもっと増やしてたくさんの野菜を育て、収穫量を上げていき、その売上をメンバーさんたちに還元していきたいという思いをお持ちです。オープン当初は時給 100 円だった工賃を 120 円、150 円と上げ、いま 300 円以上にする目標を掲げておられます。また、この 5 年間で 7 人のメンバーさんが一般就労や就労継続支援 A 型事業所へ移行されており、メンバーさんたち 1 人ひとりが成長していることを実感されています。

「三休」がメンバーさんの居場所であり、自分らしく働ける場所となるよう、スタッフの皆さんはメンバーさんたちと同じ目線に立って運営しておられて、とても温かい事業所さんだと思いました。



就労移行支援・  
就労継続支援  
B 型事業所

# 「!-factory kozuya」

エクスクラメーション・ファクトリー上津屋

施設  
見学

11 月 13 日（水）、PTA 本部役員 4 名で、八幡市民体育館近くにある「!-factory kozuya（エクスクラメーション・ファクトリー上津屋）」さんへ施設見学に行きまわりました。理事長の岡村行宏様に案内していただき、お話を伺いました。

「I and I make it!!～みんなでつくりあげる」を法人理念とし、利用者さんのことは、社会という大海原へ航海する船舶になぞらえ、Crew（クルー、乗組員）と呼ばれています。

利用は月曜～金曜 9 時～16 時で、20 代後半～60 代の現在 24 名がクルーとして登録されています（定員は 26 名）。八幡市・京田辺市・城陽市・枚方市から通われており、一部送迎もされていますが、ほとんどの方がご自分で通っておられます。城陽市寺田にグループホームも運営されており、そちらから通われている方もいらっしゃいます。



事業内容としては、大きく分けて陶器生産と食品加工の 2 つがあり、まずは、店舗で販売する食器など陶器製造を行う「PRODUCT team」を見学しました。型の切り出し、押し出しをし、やすりを使って角を落として 800℃で焼いた素焼きに釉薬（うわぐすり）を塗って焼くという工程の説明をお聞きし、商品のお皿やコーヒークップ、植木鉢などを見せていただきました。雑貨店等へ卸すオリジナル商品と並行で、飲食店向けの食器やタイルのオーダーメイドも扱ってられます。製品はシンプルなものにも温かみがあり、かわいさやほっこりとした雰囲気も感じられるデザインがすてきでした。

次に食品加工や菓子製作を行う「KITCHEN team」を見学しましたが、安納芋のペーストを作るために手作業で皮むきをされている真っ只中で、ガラス 1 枚隔てていても、とてもいい香りがしていました。こちらは季節柄の仕事で、先週までは栗の皮むきをしていて、もうじき柿のピューレを作る時期とのこと。らっきょう漬は毎年 300kg ほど作られるそうで、1 年分が倉庫にたくさん並んでいました。年間を通しては、ハンバーガーのパテ、カレーの仕込み、スープの野菜加工といった飲食店向けの下調理や菓子製作をされています。特定のお店用の商品も作られていて、熟成すると香り高い赤山椒（選別し粉にする作業）やドレッシングの製造もしています。歩いて 3 分ほどの場所に畑があり、じゃがいもや人参などを作っていて、自分たちで食べる昼食（有料）や、運営しているグループホームの朝食や夕食の一部も用意されています。



新しい取組として、ビール製造時にでき廃棄される麦芽粕を利用した商品を展開されており、釉薬に混ぜて作ったビールカップや、材料に混ぜて作ったクッキーがあります。

また新たな事業がスタートし、11/1 から京都大学桂キャンパス内にレストラン「Lunch&Cafe Crews（クルーズ）」をオープンされました。就労継続支援 B 型で、事業所からの送迎もあります。大学生、先生、職員、地域の方々に、食事やスイーツを提供されています。お客様の近くで働くことにより、人と関わることに慣れ、働く喜びや自信やりがいに繋がるよう、取り組まれています。

事業所を見学して印象的だったのは、とても落ち着いた空間であることでした。周辺は川や畑といった自然を感じられるゆったりとした場所で、施設内も北欧テイストでリラックスできる家具など、しっかりと仕事に向き合える環境がそこにはありました。



PTA会員の  
皆さんへ

# 令和7年度 PTA本部役員について

令和7年度 PTA 本部役員候補者の選出を行う時期が近づいてきました。  
1人でも多くの候補者をお待ちしております。

【予定】立候補受付期間は、令和6年12月中旬頃 募集人数は、6名前後



## PTA本部役員 Q & A

**Q** 本部役員会議は、いつしていますか？

平日の午前中です。曜日はバラバラで、その都度相談して決めています。

**Q** パソコンが使いませんが、大丈夫ですか？

問題ありません。手書きの方、スマホでの入力の方もおられます。パソコンの貸出もできます。

**Q** 仕事との両立はできますか？

お仕事をしても大丈夫です。できる時にできる人が、無理なく参加できるように、分担して行っています。



活動のために時間の工面は必要だけど

## やってみて良かったこと！

メリット1 進路についての情報に詳しくなる

メリット2 人脈が広がる

メリット3 先生と交流できる

メリット4 学校の様子がわかる

メリット5 意外と楽しい

★役員の仕事を通じて、進路や福祉サービスについて、かなり詳しくなります。

★他学部の知り合いも増えるので、情報交換ができます。

★学校へ行く機会が増えるので、参観やイベント以外の子どもの様子を知ることができます。

★役員時代の施設見学が、子どもの進路を決める際に、大いに役に立ちました。

## 令和6年度の主な活動

- 施設見学の企画、取材
- 進路学習会のお手伝い
- 広報誌「拓く」の作成と発行
- たけまつりの受付、PTA 催し
- 入学式や卒業式の出席
- 外部会議や研修会・講演会の参加
- 本部役員会議の出席  
(2ヶ月に1~2回程度)
- 次年度役員選挙の準備
- 書面総会の準備

分担して  
行っています！

### ○本部役員任期

1年間 再任可能

### ○本部役員辞退権

本部役員を本校在学中通算で2年以上経験した人は、辞退権を行使できます。

### ○本部役員選出方法

立候補による本部役員候補者が役員定員に達しない場合は、抽選方式による役員選出となります。



## サークル案内

八幡支援学校PTAには、現在3つのサークルがあります。保護者間でのつながりを作りつつ、楽しめる場となっています。

卒業生の保護者も参加可能となり、ますます交流の輪がひろがり、盛り上がりを見せています。まずは、お気軽にお問合せください。

### フラダンスサークル



元 PTA 会員のフラダンス経験者さんが、とても丁寧に優しく教えてくださり、わいわい楽しく活動し、たけまつりで発表しています。

### 茶道サークル



外部から先生（着物姿がとてもステキな優しい先生）にお越しいただき、お点前の手順や、お抹茶の飲み方などを丁寧にわかりやすく教えてくださいます。

美味しいお茶菓子と一緒に抹茶はいかがでしょうか？

### 親心サークル



親心サークルは 2022 年度 4 月から活動を開始しました。月一回程度の活動を続けています。現在メンバーは、在校生（小中高）保護者 9 名、卒業生保護者 3 名の計 12 名です。

普段の活動は、「親心の記録 ⑧」の記入・子どもたちにまつわる情報共有や困り事の相談などです。進路指導の先生との懇談会や施設見学などを実施することもあります。

サークルに参加することで、子どもたちの将来のために、今できることを少しずつでも進められるきっかけになればと思っています。

## サークルメンバー随時募集中！

PTA メール（yawatashien.pta@gmail.com）にてお申し込みください。メール本文に以下を御記載ください。

（注意！）申し込みがあれば、返信しますので、このアドレスを受信可に設定しておいてください。

- ①参加希望サークル名（複数可）
- ②お名前（サークル加入希望者）
- ③お子さまの学部・学年  
※卒業生の方はお子さまのお名前と卒業年度
- ④メールアドレス
- ⑤日中の連絡先



### 卒業生保護者のみなさまへ！

### 卒業後も継続してサークルに参加できます！

令和 3 年度より、元 PTA 会員もサークル活動に参加可能となりました。

■会費（現役の PTA 会員については不要です）

1 サークル毎に、PTA 会員外の部員 1 人につき年間 1,000 円（4 月～翌 3 月、10 月以降に入会の場合は 500 円）

※一度入金いただいた会費は返金できません。

※参加希望の連絡先は「サークルメンバー随時募集中！」をご覧ください。



## ふれあい・心のステーション



9 月 11 日と 12 日と大丸京都店で、京都府の特別支援学校が集まって製品販売を行う「ふれあい・心のステーション」が開催されました。

### ～PTA 本部役員レポート～



どのブースもお客さんがいっぱいで大盛況！次から次へと来るお客さんに、生徒たちは忙しそうでした。製品の説明をしたり、おつりもしっかり計算して、落ち着いた接客している姿は、とてもかっこ良かったです。生徒たちをさりげなくフォローしてくださっている先生方、事務の方々、ありがとうございました。



## 編集後記

子どもたちが楽しみにしていた「たけまつり」。保護者の皆様いかがでしたでしょうか。子どもたちの楽しそうな笑顔、緊張した表情、日頃の頑張りの成果が見られ、親としてとても嬉しく思いました。

PTA の催しとして「さかなつりコーナー」を開催し、多くの子どもたちが魚やキャラクターをたくさん釣って、楽しそうに参加してくれました。他にもフラダンスサークルの発表、茶道サークルによるお茶会が高等部 3 年生を招いて開催され、子どもたちにとって良い思い出になったのではないのでしょうか。

今後も PTA 活動を頑張ってまいりたいと思います。